

会宝お客様通信

笑顔こぼれる みんなのミニ情報誌

4 月号

ほほえみ Hohoemi

ぽすと Post



中 小企業家同友会第15分科会（その8）

基準モデル工場や知的財産活用の支援

自動車解体業の場合、自動車整備業などにある1級や2級整備士のような資格制度がないので、「解体屋に勤めとるんか」と蔑まれてしまいます。解体屋は自動車リサイクル業であり、環境を良くしていくための仕事なんだという「誇り」を社員に持たせたいと思ってます。本当は社員は仕事に誇りを持っているんですが、世間にもっと認めていただきたい。そこで資格認定制度の創設を目指しています。

制度を作るのはなかなか難しく、専門家に協力していただきながら、一緒に作っているところです。

「動脈」と「静脈」の連携

自動車産業が「動脈産業」であるならば、われわれリサイクル業は「静脈産業」です。今、地球のあらゆる資源が枯渇してきています。ですからわれわれが使ってきたものをできる限りもう一度再資源化して、再使用しようということです。

そこで、「新品を作るよりもあなた方のやっているリサイクルのほうが、本当に消費エネルギーは少ないのか」というLCA(ライフ・サイクル・アセスメント)という観点からの指摘についても、明確にする必要があります。こうしたことを本田技研さんと一緒に研究するこ

とになっています。「動脈産業」と「静脈産業」が一緒になって、資源をいかに上手に使っていくかということです。

「もったいない」精神を具現化

石油は2億年かかって原油になったそうですが、科学技術の発展によって、実は100年で使い切るかもしれない。いきなり枯渇しないにしても、地中深く掘り下げないと採れないので、コストがかかりすぎてやがては現在価格の4倍になるともいわれています。

ですから、いまあるものを「もったいない」という思いでどう使うかが、これから非常に大切になってきます。

私は「もったいありすと」（もったいない、という精神を具現化する、行動する人）になろうよと、そして「ゴミ大国日本」から「資源大国日本」へ変えていきたい、地球のゴミを資源に変えていきたいという思いで、自動車リサイクル業に携わってきました。

自動車リサイクルを通じて環境に貢献したい、ひとつでもいいから、できることに取り組みたいと考えています。

ご清聴ありがとうございます。

車両課からの お得な耳より情報



バルコニーにサンルームをつくりたい！

残念ながらできません。マンションを購入しても、ご自分のものになったのは「専有部分」と呼ばれる居住部分だけです。一方、バルコニーは「共有部分」と呼ばれ、普段そこに住んでいる人だけが出入りする場所です。万が一、火災などが起こった場合、バルコニーがリフォームされていて避難できないと大変危険なので、居住者の判断だけでリフォームすることができないのです。

そこで、サンルームとまではいきませんが、室外用の小型の温室を置くのはいかがでしょうか。ただし、場合に

よっては美観を損ねるものを置けるのはいけないなど、管理規約でバルコニーの使用方法が制限されていることがあります。一度管理規約を読まれてみてはいかがでしょうか。



07年2月の車両処理実績

フロンガス	破壊	Kg	150
	再利用	Kg	
エアバッグ	個		284
廃オイル	リットル		4,750
LLC	リットル		2,800
入庫台数	一般	台	857
	投棄	台	
処理台数	台		806
廃車ガラ量	トン		424

今月のクレーム



こんにちは。大森です。

お問い合わせの多い商品にドアミラーがあります。これは、同じ車種でも年式やグレードによってミラーの形状が違います。

また、電動ミラーは折りたたみと鏡の角度調整が両方電動の「電動格納式」と鏡の角度調整のみ電動の「電動可倒式」があります。最近ではウinkerが埋め込まれているウinkerミラーな

ドアミラー

ども多くなってきましたし、車種によってはヒーター付、雨滴除去機能などがついたものもあります。

もしどのタイプか迷われたときにはミラーのカプラー、ピン数で確認できますので、その際には是非ご確認ください

一件でもクレームを減らし 確実な商品がお客様のお手元に届くよう最善を尽くし対応していきます。

会宝産業株式会社 金沢市東蚊爪町1-25

部品課TEL 076-237-5138

FAX 076-237-6090

E-mail kokunai@kaiho.co.jp

車両課TEL 076-237-5133

FAX 076-237-1950

E-mail info@kaiho.co.jp

営業時間/8:30-18:30 日・祝日休業

<http://www.kaiho.co.jp>



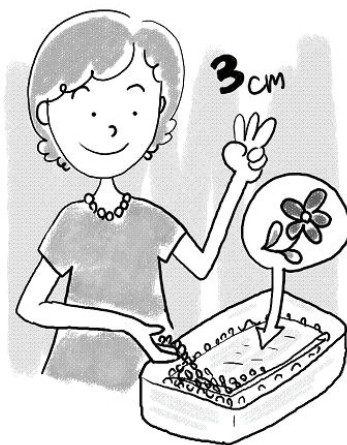
いきいき趣味らいふ

菜の花、桜、チューリップ……。たくさんのお花が春の訪れを教えてくれます。色とりどりの花は見るだけで心なごみますが、この美しさを押した花に残してみませんか？ 新聞紙にはさんで重しをのせ、何回も紙を取り替えるやり方がありますが、もっと簡単にできる方法があります。

【1】キッチンペーパーを半分に折った間に花をはさみます。このとき花びらや葉が重ならないように注意します。

【2】耐熱容器にお米を3センチほどの高さまで入れ、そこに先ほどのキッチンペーパーを置きます。その上にまた3セ

**押し花で
春を楽しみましょう！**



ンチほどお米を入れます。

【3】容器にふたをしなくて1分単位で電子レンジにかけます。仕上がりの目安は、お米を持ったときにしんなりとせず、ピンと張った感じになるまで。ピオラなら約2分、パンジーなら約3分が目安です。お花は小さく、重なりのないもののほうがうまくできあがります。

できた押し花はしおりにしたり飾りをつくらしたり、いろいろ楽しんでみてくださいね。なお、使ったお米は少し多めに水を入れて炊けば、普通に食べられますよ。

季節の星ぼし

★頭はいくつ？ 一番大きな「うみへび座」

頭の数は1つです。のほっに見える頭は先端が2つに分かれています。星座の絵では頭は1つです。

蛇の怪物です。ヘラクレスは8つの首を剣で切り、切り口を焼きました。そして最後の1つは大きな岩の下に埋めて退治しました。うみへび座はこのヒドラの姿だということです。西

うみへび座(hydra)



現在、天文学的に用いられる星座の数は88。その中で一番面積の大きい星座が「うみへび座」です。東西に細長く、頭からしっぽまで全部見ることができるとは春だけです。

ギリシャ神話にヘラクレスのヒドラ退治という話があります。ヒドラには9つの首があり、1つは不死身で残りの8つは切り落としても何度も生えてくる恐ろしい

節約玉手箱

食事のあとの後始末

油でギトギトになったお皿をどうしていますか？ 洗うには洗剤も水もたくさんいりますよね。

油汚れの洗剤を手早く済ますコツは、なんといっても洗い始める前に汚れを落としておくことです。新聞や古雑誌で拭いたりゴムベラでこすったりして、ある程度きれいにしておきましょう。ビデオの入れ物や下敷きなどのプラスチックを使いやすい大きさに丸く切ったものを利用していいですね。

そのあと、洗い桶の水に洗剤を溶かし、汚れをとったお皿をチャポン！ 少し置いて洗い流せば水も洗剤もすつと少なくて済みますよ。



首のシワでハシない!

スタイルも洋服のセンスも良くてとても若々しいのに、秘かに年齢が表れてしまうところがあります。それは「首のシワ」。お化粧のとき、顔だけを必死に見て首のチェックを忘れていませんか? 首のシワは、合わない枕を使い続けていつの間にか刻み込まれてしまうこともあります。横になったとき首の下に隙間ができた、反対にあごが上がった状態になっていないか一度確認してみましょう。また、首も顔と同じ

ように日焼け止めは必要です。マッサージなどのお手入れも忘れずに。

できてしまった首のシワにはエクササイズが一番です。

- ①背筋を伸ばしてゆっくり顔をあげる
 - ②そのまま下唇を突き出し首筋をしっかり伸ばす
 - ③上唇も突き出す
 - ④唇を戻し顔を正面に戻す
- これを5秒間かけて1日3回やってみてくださいね。



1日3回チャレンジ!

こんなとき どーする!?

年中行事から

冠婚葬祭
まで

~出産にまつわるお祝い事~

赤ちゃんを授かると、健やかな成長を祈るお祝い事が続きますね。代表的なものは、

◆帯祝い◆妊娠5カ月目の戌(いぬ)の日に岩田帯(腹帯)を巻き妊娠中の健康と安産を祈ります。犬のお産が軽くてすむのにあやかっています。

◆出産祝い◆生後7日目~1カ月の間に赤ちゃんの誕生を祝います。

◆お七夜の祝い◆出産7日目の夜に命名します。奉書紙(ほうしょがみ)を神棚か部屋のよく見える場所に貼り、お赤飯や尾頭付きの鯛などのお祝い膳をいただきます。病院から退院する日がちょうどこの頃のため、退院祝いを兼ねて行うことが多いようです。

◆お宮参り◆生後1カ月頃、生まれた土地の守り神に誕生を報告しに行きます。神社でお払いを受ける場合、神社に謝礼の基

準がなければ5千円程度を「初穂料」「玉串料」として、赤ちゃんの名前で祝儀袋に包みます。

◆お食い初め◆生後100日目頃、赤ちゃんが一生食べ物に困らないようにご飯を食べさせるまねをします。近親者の年長の女性が「養い親」と

して赤ちゃんの口に祝い膳の食べ物を運びます。

◆初節句の祝い◆女の子は桃の節句、男の子は端午の節句に初節句を祝います。

◆初誕生祝い◆満1歳の誕生日を祝います。ふろしきに包んだ餅を背負わせたり、米やそろばん、筆などを並べて子どもに選ばせ、選んだもので将来の職業を占う地方もあるそうです。

